



日本学術会議サイエンスカフェin金沢

「夏の夕べに恐怖体験の記憶を語り合う」

日時 平成22年 **8月20日(金)**
午後5時00から7時

場所 **石川県 広坂庁舎 2F 教室 1**
(076-223-1633 大学コンソーシアム石川)

連絡先 電話またはメールで、下記のあて先にご連絡ください。
(受付先着順となります。)
TEL 076-265-2458 (相川) FAX 076-234-4236
E-mail coebrain@med.kanazawa-u.ac.jp

定員 **50**名程度

参加費 無料 中高生以上の方ならどなた様でも参加できます。



コーヒーを楽しみ（終了後、ビアガーデンで延長して話し込む予定）、この夏、出くわしたこわい体験をネタに「恐怖がどのように脳の中で記憶されるか」の最新情報を知ろう。そしてどのようにすれば「こわい記憶を忘れられるのか」を参加者の経験（トラウマからの脱出）とネズミの実験をすり合わせ新しい方法を共に探り当てよう。
おばけに出会った人集まれ! PTSDに興味ある人集まれ!
もったこわい体験の記憶のある人集まれ!

ゲスト講師

いのうち かおる
井ノ口 馨さん

富山大学大学院 医学薬学研究部 生化学講座 教授

コーディネーター

ひがした はるひろ
東田 陽博

日本学術会議連携会員
金沢大学大学院医学系研究科／脳細胞遺伝子教授
金沢大学子どものこころの発達研究センター長
大阪大学大学院大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達学研究科教授

共催：金沢大学子どものこころの発達研究センター、戦略的創造研究推進事業 CREST 加藤班・東田、連合大学院金沢校